



平成28年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月3日

上場取引所 東

上場会社名 アサヒグループホールディングス株式会社

コード番号 2502 URL <http://www.asahigroup-holdings.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小路 明善

問合せ先責任者 (役職名) 広報部門ゼネラルマネージャー (氏名) 中原 康博

四半期報告書提出予定日 平成28年8月12日

配当支払開始予定日

TEL 03-5608-5126

平成28年9月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年12月期第2四半期の連結業績(平成28年1月1日～平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年12月期第2四半期	863,701	0.8	52,456	10.9	45,072	△12.8	28,548	△27.7
27年12月期第2四半期	856,824	5.6	47,283	8.3	51,707	25.0	39,484	103.9

(注) 包括利益 28年12月期第2四半期 △34,726百万円 (—%) 27年12月期第2四半期 50,014百万円 (61.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年12月期第2四半期	62.32	62.31
27年12月期第2四半期	85.54	85.50

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年12月期第2四半期	1,797,662	845,071	46.4
27年12月期	1,901,554	891,829	46.2

(参考) 自己資本 28年12月期第2四半期 833,284百万円 27年12月期 877,672百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年12月期	—	24.00	—	26.00	50.00
28年12月期	—	26.00	—	—	—
28年12月期(予想)	—	—	—	27.00	53.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年12月期の連結業績予想(平成28年1月1日～平成28年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,860,000	0.1	140,700	4.1	138,500	△5.1	80,000	4.7	174.63

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年12月期2Q	483,585,862 株	27年12月期	483,585,862 株
② 期末自己株式数	28年12月期2Q	25,450,021 株	27年12月期	25,676,299 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年12月期2Q	458,111,877 株	27年12月期2Q	461,579,103 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注記事項等については、添付資料5ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	4
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	5
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	6
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	6
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	6
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	6
3. 四半期連結財務諸表	7
(1) 四半期連結貸借対照表	7
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	9
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	11
(4) 継続企業の前提に関する注記	13
(5) セグメント情報等	13
(6) 重要な後発事象	14
4. 追加情報	15
(1) 補足資料	15

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間（平成28年1月1日～6月30日）における世界経済は、中国において景気の減速が続きましたが、米国において雇用者数と個人消費が増加したことや、欧州において景気が回復基調にあることにより、全体としては緩やかな回復となりました。

日本経済におきましては、企業収益が高い水準にあることや雇用・所得環境が改善したことなどにより、景気は緩やかな回復が続きまして。

こうした状況のなかアサヒグループは、新たに策定した『中期経営方針』のもとで、『稼ぐ力』の強化、「資産・資本効率の向上」、「ESGへの取組強化」の3つを重点課題として、これまで推進してきた「企業価値向上経営」の更なる深化に取り組みました。

特に『稼ぐ力』の強化においては、国内では、高付加価値化、差別化を基軸とした収益基盤の盤石化を図るとともに、海外では、既存事業のブランド強化・育成を軸とした成長戦略の推進や日本発の「強み」を活かす新たな成長基盤の獲得などに取り組みました。

その結果、アサヒグループの当第2四半期連結累計期間の売上高は8,637億1百万円（前年同期比0.8%増）となりました。また、利益につきましては、営業利益は524億5千6百万円（前年同期比10.9%増）、経常利益は450億7千2百万円（前年同期比12.8%減）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は285億4千8百万円（前年同期比27.7%減）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

なお、第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を変更しておりますので、以下の前年同期比較は前年同期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

事業セグメント別の実績

（単位：百万円）

	売上高	前年同期比	のれん等償却 前営業利益	前年同期比	営業利益	前年同期比
酒類	446,056	2.6%	46,197	4.2%	45,557	3.4%
飲料	229,645	1.9%	12,293	22.8%	10,783	26.9%
食品	58,425	7.1%	4,812	54.9%	4,626	58.4%
国際	108,533	△11.6%	5,511	△1.8%	665	—
その他	21,041	8.7%	289	△61.2%	206	△68.9%
調整額	—	—	△9,382	—	△9,382	—
合計	863,701	0.8%	59,722	8.0%	52,456	10.9%

※のれん等償却前営業利益＝営業利益＋のれん償却額と買収に伴う無形固定資産の償却額

【酒類事業】

酒類事業につきましては、「No.1ブランドの育成、創出を通じて“総合酒類提案のリーディングカンパニー”を目指す！」をスローガンに、既存ブランドの価値向上とイノベーションによる新価値・新需要の創造に取り組みました。

ビール類については、『アサヒスーパードライ』において、オリンピック・パラリンピック限定記念缶を発売したことや、消費者キャンペーンを展開したことなどにより、ブランド価値の最大化を図りました。また、“究極のコクキレ※1”に加え“糖質50%オフ※2”を実現したビール『アサヒ ザ・ドリーム』を発売し、ビール市場の活性化に努めました。新ジャンル『クリアアサヒ』においては、『クリアアサヒ プライムリッチ』など既存商品のリニューアルや期間限定商品の発売により、市場における存在感の向上を図りました。

ビール類以外の酒類については、各カテゴリーの主力ブランドを中心に販売促進活動を強化するとともに、RTD※3において“収穫後24時間以内搾汁”の果汁のみを使用し、つくりたてのおいしさを維持する独自技術を採用した『アサヒもぎたて』を発売し、新たな価値の提案に取り組みました。

アルコールテイスト清涼飲料については、ビールテイスト清涼飲料『アサヒドライゼロ』において、飲みごたえをアップさせたりリニューアルを実施したほか、特定保健用食品の『アサヒ ヘルシースタイル』を発売し、市場の活性化に努めました。

以上の結果、酒類事業の売上高は、ビール類の販売数量が増加したことやビール類以外の酒類とアルコールテイスト清涼飲料の売上がそれぞれ前年を上回ったことに加え、「エノテカ株式会社」の業績が上乘せとなったことなどにより、前年同期比2.6%増の4,460億5千6百万円となりました。

のれん等償却前営業利益では、広告販促費が増加しましたが、増収効果に加えて製造原価低減などの取組により、前年同期比4.2%増の461億9千7百万円となりました（営業利益（のれん等償却後）は前年同期比3.4%増の455億5千7百万円）。

※1 コクキレとは、当社が目指すコクとキレの最適なバランスのことです。

※2 日本食品標準成分表2015年版（七訂）によります。

※3 R T D:Ready to Drinkの略。購入後、そのまま飲用可能な缶チューハイなどを指します。

【飲料事業】

飲料事業につきましては、重点ブランドに集中したマーケティング投資や健康を軸とした商品開発に加えて、物流インフラの再整備や工場における生産効率の最大化と操業度の向上に取り組むことで、「確固たるブランドの育成」と「強靱な収益構造の確立」を目指しました。

『三ツ矢』ブランドにおいて、透明果汁※1を使用した『三ツ矢 澄みきるサイダー』を発売し、『十六茶』ブランドにおいては、全国7地域※2限定でご当地素材をブレンドした『アサヒ 十六茶 ご当地素材ブレンド』を展開したことに加え、『アサヒ おいしい水』ブランドにおいては、7種の健康素材※3を使用した『アサヒ おいしい水 プラス』を発売するなど、ブランド資産を活用した新たな価値提案を行いました。また、『ワンダ』ブランドにおいては、老舗珈琲店監修のボトル缶コーヒー『ワンダ 極』シリーズを新たに発売しました。

また、食後の“糖の吸収”と“血中中性脂肪の上昇”をおだやかにする特定保健用食品『アサヒ 食事と一緒に十六茶W（ダブル）』のリニューアルや、“お腹の脂肪を減らす”機能性表示食品『アサヒ 凹茶（ぼこちゃ）』の発売など、健康機能領域における商品ラインアップの拡充に取り組みました。

さらに、チルド飲料においては、カロリーゼロのフレーバーティー『大人の紅茶』シリーズが好調に推移したほか、市場ニーズに対応し小容量の商品の販路を拡大しました。

以上の結果、飲料事業の売上高は「アサヒ飲料株式会社」において炭酸やコーヒーの販売数量が前年実績を上回ったことなどにより、前年同期比1.9%増の2,296億4千5百万円となりました。

のれん等償却前営業利益については、増収効果のほか、品種・容器構成比の改善や最適生産物流体制の構築に向けた取組みを推進したことにより、前年同期比22.8%増の122億9千3百万円となりました（営業利益（のれん等償却後）は、前年同期比26.9%増の107億8千3百万円）。

※1 透明果汁とは、固形分が残って濁った状態の搾汁後の果汁（混濁果汁）から、液中の固形分を分解しさらにろ過した、固形分がない果汁のことです。

※2 北海道、東北、関東・甲信越、中部・北陸、関西、中国・四国及び九州・沖縄の7地域です。

※3 びわの葉、ナツメ、黒豆、ハトムギ、カワラケツメイ、とうもろこし及びシイタケの7素材です。

【食品事業】

食品事業につきましては、事業会社3社を「アサヒグループ食品株式会社」に集約し、事業やブランドの「強みへの集中」と統合シナジーの創出に取り組めました。

食品菓子においては、タブレット菓子『ミンティア』の発売20周年を記念した期間限定のパッケージデザイン商品の発売や消費者キャンペーンなどを行い、また、『ミンティアブリーズ クリスタルシルバー』を発売するなど、ブランド力の更なる強化を図りました。

ベビーフードにおいては、粉末タイプ『手作り応援』の商品ラインアップを拡充しました。

フリーズドライにおいては、『いつものおみそ汁』の取扱店舗数の増加を促進したほか、新商品『畑のカレー』を発売するなど、積極的な商品展開を推進しました。

さらに、『ディアナチュラゴールド』の販売促進活動の強化や“記憶力の維持に役立つ”『シュワーベギンコ イチ ヨウ葉エキス』の発売など、機能性表示食品のサプリメントの展開を強化しました。

また、ベビー用品においては、ベビーパウダー『シッカロール』や虫よけ商品『虫きちゃダメ』の積極的な販売促進活動を展開しました。

以上の結果、食品事業の売上高は、事業ポートフォリオの見直しによる減収影響はありましたが、主力ブランドを中心に既存事業が好調に推移したことにより、前年同期比7.1%増の584億2千5百万円となりました。

のれん等償却前営業利益については、広告販促費が増加しましたが、増収効果に加えて、原材料を中心とした製造原価の低減などにより、前年同期比54.9%増の48億1千2百万円となりました（営業利益（のれん等償却後）は、前年同期比58.4%増の46億2千6百万円）。

【国際事業】

国際事業につきましては、各事業の成長ポートフォリオの強化・拡充や統合シナジーの最大化などにより、オセアニアの安定成長に向けた事業構造の確立と中国・東南アジアにおける成長基盤の拡大に取り組みました。

オセアニア事業については、飲料において、主力の炭酸飲料カテゴリーのブランド力を強化するとともに、市場が拡大しているミネラルウォーターカテゴリーでは『Cool Ridge』『Frantelle』などの販売促進活動を強化しました。また、酒類においては、主力のRTDが堅調に推移したほか、『アサヒスーパードライ』などのビールや成長カテゴリーであるサイダー（りんご酒）を中心に、積極的な商品展開に注力しました。

東南アジア事業については、マレーシアの『ワンダ』やインドネシアの『ICHI OCHA』など各国の主力ブランドを中心に販売促進活動を展開し、また、マレーシアにおいて『カルピス』を新たに発売するなど、自社ブランド商品の市場における存在感の向上に努めました。

中国事業については、飲食店における樽生ビール取扱店の新規開拓の活動に加え、ネット通信販売やスーパーなどの量販店への提案型営業の強化などにより、『アサヒスーパードライ』の販売数量の拡大に取り組みました。

以上の結果、国際事業の売上高は、各地域の事業が堅調に推移しましたが、円高の影響により、前年同期比11.6%減の1,085億3千3百万円となりました。

のれん等償却前営業利益については、ペットボトル容器の内製化や物流費の効率化に努めましたが、豪州やマレーシアにおける通貨安影響で原材料調達コストが上昇したことなどにより、前年同期比1.8%減の55億1千1百万円となりました（営業利益（のれん等償却後）は、前年同期比10億6百万円改善の6億6千5百万円）。

【その他の事業】

その他の事業につきましては、売上高は、前年同期比8.7%増の210億4千1百万円となりました。

のれん等償却前営業前利益は、前年同期比61.2%減の2億8千9百万円となりました（営業利益（のれん等償却後）は、前年同期比68.9%減の2億6百万円）

（2）連結財政状態に関する定性的情報

（資産、負債及び純資産の状況）

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて1,038億9千2百万円減少しております。これは、投資有価証券の時価評価による減少のほか、アサヒグループの売上高が季節により変動するため、売上債権が最も多い会計年度末に比べ減少したことなどによるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べて571億3千3百万円減少しております。これは、金融債務（短期借入金、コマーシャル・ペーパー、社債、長期借入金の合計）の減少のほか、季節要因による買掛金などが大きく減少したことなどによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べ467億5千8百万円減少しております。これは、その他有価証券評価差額金の減少及び為替相場の変動による為替換算調整勘定の減少などによるものです。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の46.2%から46.4%に増加しました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間の業績と今後の見通しを勘案した結果、平成28年2月9日に公表しました通期の連結業績予想の修正を行っております。

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	1,870,000	137,000	138,000	80,000	174円71銭
今回修正予想(B)	1,860,000	140,700	138,500	80,000	174円63銭
増減額(B-A)	△10,000	3,700	500	-	
増減率(%)	△0.5	2.7	0.4	-	
(ご参考) 前期実績(平成27年12月期)	1,857,418	135,119	145,946	76,427	166円25銭

(注) 上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づいたものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	48,210	54,882
受取手形及び売掛金	362,240	309,722
商品及び製品	91,200	108,256
原材料及び貯蔵品	41,114	38,296
繰延税金資産	15,048	19,416
その他	47,546	48,006
貸倒引当金	△4,861	△1,420
流動資産合計	600,498	577,160
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	433,344	430,950
減価償却累計額	△267,980	△270,623
建物及び構築物（純額）	165,364	160,326
機械装置及び運搬具	561,787	553,953
減価償却累計額	△426,872	△428,477
機械装置及び運搬具（純額）	134,914	125,476
その他	184,187	183,429
減価償却累計額	△105,598	△105,708
その他（純額）	78,588	77,720
土地	193,891	191,643
建設仮勘定	9,339	10,213
有形固定資産合計	582,098	565,380
無形固定資産		
のれん	145,104	128,686
その他	90,444	84,535
無形固定資産合計	235,549	213,222
投資その他の資産		
投資有価証券	422,469	381,380
退職給付に係る資産	24,574	26,339
繰延税金資産	8,183	7,229
その他	30,752	31,395
貸倒引当金	△2,571	△4,446
投資その他の資産合計	483,408	441,898
固定資産合計	1,301,056	1,220,501
資産合計	1,901,554	1,797,662

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	126,800	104,943
短期借入金	156,239	168,386
コマーシャル・ペーパー	63,000	37,000
1年内償還予定の社債	30,000	30,000
未払酒税	110,044	108,605
未払法人税等	23,460	19,224
預り金	18,076	17,327
賞与引当金	4,917	4,162
その他	182,654	186,629
流動負債合計	715,193	676,279
固定負債		
社債	118,000	118,000
長期借入金	47,690	44,208
役員退職慰労引当金	237	210
退職給付に係る負債	23,377	22,212
繰延税金負債	54,445	42,679
資産除去債務	441	442
その他	50,339	48,556
固定負債合計	294,531	276,311
負債合計	1,009,725	952,591
純資産の部		
株主資本		
資本金	182,531	182,531
資本剰余金	120,524	120,221
利益剰余金	524,859	541,502
自己株式	△77,377	△76,696
株主資本合計	750,537	767,558
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	45,799	31,523
繰延ヘッジ損益	△82	△8,802
為替換算調整勘定	81,259	42,252
退職給付に係る調整累計額	157	752
その他の包括利益累計額合計	127,134	65,725
非支配株主持分	14,157	11,787
純資産合計	891,829	845,071
負債純資産合計	1,901,554	1,797,662

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年6月30日)
売上高	856,824	863,701
売上原価	509,815	500,928
売上総利益	347,009	362,773
販売費及び一般管理費	299,726	310,316
営業利益	47,283	52,456
営業外収益		
受取利息	374	166
受取配当金	1,359	1,765
持分法による投資利益	5,411	—
その他	1,536	517
営業外収益合計	8,681	2,449
営業外費用		
支払利息	1,814	1,619
持分法による投資損失	—	5,709
その他	2,442	2,504
営業外費用合計	4,256	9,833
経常利益	51,707	45,072
特別利益		
固定資産売却益	49	2,006
投資有価証券売却益	668	1,534
段階取得に係る差益	5,932	—
その他	—	336
特別利益合計	6,650	3,877
特別損失		
固定資産除売却損	1,525	1,407
投資有価証券売却損	39	31
投資有価証券評価損	70	17
減損損失	1,743	—
事業統合関連費用	1,802	1,373
その他	1,218	709
特別損失合計	6,399	3,539
税金等調整前四半期純利益	51,959	45,410
法人税等	12,992	17,323
四半期純利益	38,967	28,086
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△517	△462
親会社株主に帰属する四半期純利益	39,484	28,548

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年6月30日)
四半期純利益	38,967	28,086
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	16,731	△14,319
繰延ヘッジ損益	344	△8,720
為替換算調整勘定	△16,919	△28,166
退職給付に係る調整額	13	569
持分法適用会社に対する持分相当額	10,877	△12,175
その他の包括利益合計	11,047	△62,812
四半期包括利益	50,014	△34,726
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	50,964	△32,860
非支配株主に係る四半期包括利益	△949	△1,865

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	51,959	45,410
減価償却費	30,497	29,810
減損損失	1,743	—
のれん償却額	5,123	4,601
退職給付に係る資産負債の増減額(△は減少)	△2,322	△2,127
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△726	△1,480
受取利息及び受取配当金	△1,733	△1,931
支払利息	1,814	1,619
為替差損益(△は益)	1,392	525
持分法による投資損益(△は益)	△5,411	5,709
投資有価証券売却損益(△は益)	△628	△1,502
投資有価証券評価損益(△は益)	70	17
固定資産売却益	△49	△2,006
固定資産除売却損	1,525	1,407
段階取得に係る差損益(△は益)	△5,932	—
売上債権の増減額(△は増加)	39,173	46,225
たな卸資産の増減額(△は増加)	△16,094	△17,283
仕入債務の増減額(△は減少)	△19,376	△19,228
未払酒税の増減額(△は減少)	△4,854	△1,280
未払消費税等の増減額(△は減少)	△15,869	△6,890
その他	△740	3,201
小計	59,560	84,796
利息及び配当金の受取額	5,337	3,022
利息の支払額	△1,914	△1,620
法人税等の支払額	△47,724	△25,493
営業活動によるキャッシュ・フロー	15,259	60,705
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△21,650	△23,534
有形固定資産の売却による収入	243	3,025
無形固定資産の取得による支出	△3,510	△1,998
投資有価証券の取得による支出	△2,282	△843
投資有価証券の売却による収入	1,211	2,288
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△17,241	—
貸付けによる支出	△555	△18
貸付金の回収による収入	602	276
その他	△2,744	△666
投資活動によるキャッシュ・フロー	△45,928	△21,471

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額(△は減少)	23,223	△14,632
リース債務の返済による支出	△4,696	△4,124
長期借入れによる収入	2,325	5,794
長期借入金の返済による支出	△4,016	△4,216
社債の発行による収入	35,000	—
社債の償還による支出	△20,000	—
自己株式の取得による支出	△20,016	△8
配当金の支払額	△10,639	△11,905
非支配株主への配当金の支払額	—	△516
その他	△97	499
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,081	△29,109
現金及び現金同等物に係る換算差額	△3,116	△1,935
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△32,704	8,188
現金及び現金同等物の期首残高	62,235	43,290
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	21,476	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	51,007	51,479

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自平成27年1月1日至平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	酒類	飲料	食品	国際				
売上高								
外部顧客への売上高	434,714	225,375	54,538	122,832	19,363	856,824	—	856,824
セグメント間の内部 売上高又は振替高	12,165	2,074	1,044	983	27,034	43,302	△43,302	—
計	446,880	227,449	55,582	123,816	46,398	900,127	△43,302	856,824
セグメント利益又は 損失(△)	44,060	8,497	2,921	△340	664	55,803	△8,519	47,283

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物流事業他を含んでおりません。

2. セグメント利益又は損失の調整額△8,519百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△7,910百万円、セグメント間取引消去等△609百万円が含まれております。全社費用は、主として純粋持株会社である当社において発生するグループ管理費用であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

当第2四半期連結累計期間に、「酒類」セグメントにおいて315百万円、「国際」セグメントにおいて1,428百万円の減損損失を計上しております。

(のれんの金額の重要な変動)

第1四半期連結会計期間より、企業結合会計基準、連結会計基準及び事業分離等会計基準等を適用したことにより、のれんが減少しております。当該事象により、のれんは、当第2四半期連結累計期間の期首においては「酒類」で36百万円、「飲料」で24,855百万円、「食品」で794百万円、「国際」で6,235百万円、それぞれ減少しております。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成28年1月1日至平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	計	調整額 (注) 2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 3
	酒類	飲料	食品	国際				
売上高								
外部顧客への売上高	446,056	229,645	58,425	108,533	21,041	863,701	—	863,701
セグメント間の内部 売上高又は振替高	12,735	3,176	818	1,266	27,607	45,605	△45,605	—
計	458,791	232,821	59,244	109,800	48,648	909,307	△45,605	863,701
セグメント利益	45,557	10,783	4,626	665	206	61,839	△9,382	52,456

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物流事業他を含んでおりません。

2. セグメント利益の調整額△9,382百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△9,231百万円、セグメント間取引消去等△151百万円が含まれております。全社費用は、主として純粋持株会社である当社において発生するグループ管理費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

当第2四半期連結累計期間における、重要な発生及び変動はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、事業再編を契機として、社内管理体制を見直した結果、一部の連結子会社について報告セグメントの区分を変更しております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。



2016年(H28年)第2四半期決算
2016年(H28年)業績予想
補 足 資 料

<2016年第2四半期実績>

第2四半期実績(損益計算書・貸借対照表等)	1
個社別実績(売上高・営業利益)	2
売上・利益増減明細(酒類)	3
売上・利益増減明細(飲料)	4
要約貸借対照表	5
要約キャッシュ・フロー計算書／のれん等明細	6
参考:時系列データ(2012年~2016年)	7

<2016年予想>

通期予想(損益計算書・貸借対照表等)	8
個社別業績予想(売上高・営業利益)	9
売上・利益増減明細(酒類)	10
売上・利益増減明細(飲料)	11
要約キャッシュ・フロー計算書／セグメント別情報	12
参考資料(参考指標・のれん等明細・為替)	13
国際財務報告基準(IFRS)導入について	14

2016年8月

アサヒグループホールディングス
株式会社

2016年第2四半期実績(連結)

◆損益計算書

(億円)

	2016年2Q (H28年)	2015年2Q (H27年)	前年比		備考
酒類事業	4,588	4,469	119	2.7%	※内訳P(補足2)
飲料事業	2,328	2,274	54	2.4%	
食品事業	592	556	37	6.6%	
国際事業	1,098	1,238	△ 140	△ 11.3%	
その他事業	486	464	23	4.9%	
調整額(全社・消去)	△ 456	△ 433	△ 23	-	
売上高	8,637	8,568	69	0.8%	
酒類事業	462	443	19	4.2%	のれん等償却前営業利益 ※内訳P(補足2)
飲料事業	123	100	23	22.8%	
食品事業	48	31	17	54.9%	
国際事業	55	56	△ 1	△ 1.8%	
その他事業	3	7	△ 5	△ 61.2%	
調整額(全社・消去)	△ 94	△ 85	△ 9	-	
のれん等償却費	△ 73	△ 80	7	-	
営業利益	525	473	52	10.9%	
営業外損益	△ 74	44	△ 118		(内のれん償却費 17←18)
金融収支	3	△ 1	4		
その他収支	△ 77	45	△ 122		
持分法投資損益	△ 57	54	△ 111		
その他	△ 20	△ 9	△ 11		
経常利益	451	517	△ 66	△ 12.8%	
特別損益	3	3	1		
投資有価証券売却評価損益等	15	6	9		
固定資産売却除却損益	6	△ 15	21		
事業統合関連費用	△ 14	△ 18	4		
関係会社関連損益	-	45	△ 45		
その他特別損益	△ 4	△ 15	12		
税引前利益	454	520	△ 65	△ 12.6%	
法人税等	△ 173	△ 130	△ 43		
非支配株主に帰属する四半期純損失	5	5	△ 1		
親会社株主に帰属する四半期純利益	285	395	△ 109	△ 27.7%	

◆貸借対照表

	2016年2Q (H28年)	2015年期末 (H27年)	前期末比		備考
総資産	17,977	19,016	△ 1,039	△ 5.5%	
純資産	8,451	8,918	△ 468	△ 5.2%	
自己資本	8,333	8,777	△ 444	△ 5.1%	
金融債務残高	3,976	4,149	△ 173	△ 4.2%	
D/Eレシオ	0.48	0.47	0.00	0.9%	

◆その他

	2016年2Q (H28年)	2015年2Q (H27年)	前年比		備考
設備投資	224	223	1	0.2%	
減価償却費	234	232	1	0.5%	

※ 設備投資及び減価償却費には、リース資産及び子会社取得時、商標権は含まれておりません。

個社別業績

◆売上高

(億円)

	2016年2Q (H28年)	2015年2Q (H27年)	前年比		備考
アサヒビール ※1	4,405	4,298	107	2.5%	アサヒビール製造子会社、エノテカ株を含む
その他・事業内消去 ※2	183	170	13	7.4%	㈱ロッテアサヒ酒類、アサヒビールUSA株を含む
酒類事業	4,588	4,469	119	2.7%	
アサヒ飲料 ※3	2,235	2,181	54	2.5%	カルピス㈱国内飲料製造事業・乳製品事業を含む
エルピー	103	105	△2	△2.3%	
その他・事業内消去	△10	△12	2	-	
飲料事業	2,328	2,274	54	2.4%	
アサヒグループ食品 ※4	592	555	37	6.6%	アサヒフード&ヘルスケア株、和光堂株、天野実業株を含む
その他・事業内消去	0	1	△0	△38.3%	
食品事業	592	556	37	6.6%	
オセアニア事業計	688	768	△80	△10.4%	
東南アジア事業計	288	334	△46	△13.8%	
中国事業計	101	105	△5	△4.5%	
その他・事業内消去	21	30	△9	△30.7%	カルピス㈱海外飲料事業を含む
国際事業 ※5	1,098	1,238	△140	△11.3%	
その他事業 ※6	486	464	23	4.9%	カルピス㈱機能性食品・飼料事業等を含む
調整額(全社・消去)	△456	△433	△23	-	
連結合計	8,637	8,568	69	0.8%	

◆営業利益

(億円)

	2016年2Q (H28年)	2015年2Q (H27年)	前年比		備考
アサヒビール ※1	457	440	17	3.9%	アサヒビール製造子会社、エノテカ株を含む
その他・事業内消去 ※2	5	3	1	48.4%	㈱ロッテアサヒ酒類、アサヒビールUSA株を含む
酒類事業	462	443	19	4.2%	
アサヒ飲料 ※3	119	98	20	20.4%	カルピス㈱国内飲料製造事業・乳製品事業を含む
エルピー	3	2	0	12.9%	
その他・事業内消去	2	△1	2	-	
飲料事業	123	100	23	22.8%	
アサヒグループ食品 ※4	48	32	16	48.8%	アサヒフード&ヘルスケア株、和光堂株、天野実業株を含む
その他・事業内消去	△0	△1	1	-	
食品事業	48	31	17	54.9%	
オセアニア事業計	30	41	△11	△27.5%	
東南アジア事業計	17	15	2	11.7%	
中国事業計	9	5	5	95.5%	
その他・事業内消去 ※5	△1	△5	4	-	カルピス㈱海外飲料事業を含む
国際事業	55	56	△1	△1.8%	
その他事業 ※6	3	7	△5	△61.2%	カルピス㈱機能性食品・飼料事業等を含む
調整額(全社・消去) ※7	△94	△85	△9	-	ホールディングス社のグループ管理費用を含む
のれん等償却費	△73	△80	7	-	
連結合計	525	473	52	10.9%	

以下の※1～6においては、2016年1月1日の事業再編等により、2016年第2四半期業績及び比較対象年度である2015年業績においては、その影響を加味した値を記載しております。

※1 従来、酒類事業の「その他・事業内消去」に含まれていたニッカウキスキー株、サントネージュワイン株、さつま司酒造株の製造子会社3社とエノテカ株を

「アサヒビール」へ組み替えました。なお、エノテカ株については、2015年3月に子会社化したことにより、2016年第2四半期業績には1月～3月の新規連結効果が含まれています。

※2 従来、国際事業の「その他・事業内消去」に含まれていた㈱ロッテアサヒ酒類、アサヒビールUSA株を酒類事業の「その他・事業内消去」へ移管しました。

※3 カルピス㈱の国内飲料製造事業(コンク飲料、ギフト製品、ストレート飲料、外食チャネル向け飲料)及び乳購買を含む乳製品事業を「アサヒ飲料株」へ統合しました。

※4 アサヒフード&ヘルスケア株、和光堂株、天野実業株の食品事業3社を新たに設立した「アサヒグループ食品」へ統合しました。

※5 従来、飲料事業に含まれていたカルピス㈱の海外飲料事業を、国際事業の「その他・事業内消去」へ移管しました。

※6 従来、飲料事業に含まれていたカルピス㈱の機能性食品(通信販売、素材)事業及び飼料事業等を新たに設立したその他事業の「アサヒカルピスウェルネス株」へ移管しました。

※7 営業利益の調整額には、アサヒグループホールディングス社の費用全般を含んでおります。

尚、アサヒグループホールディングス社の単体決算上では、別途主要子会社からのマネジメントフィーやブランド使用料等、収入が発生しますが、

セグメント上の各事業の営業利益には当該マネジメントフィーやブランド使用料の費用支出を含めていません。

売上・利益増減明細(酒類)

◆アサヒビール社

＜販売数量＞

(万箱)

	2016年2Q (H28年)	2015年2Q (H27年)	前年比		備考
ビール	4,562	4,641	△ 79	△ 1.7%	
発泡酒	715	743	△ 27	△ 3.7%	
新ジャンル	2,018	1,831	187	10.2%	
売上数量合計	7,296	7,215	81	1.1%	

＜売上高＞

(億円)

	2016年2Q (H28年)	2015年2Q (H27年)	前年比		備考
ビール	2,468	2,498	△ 30	△ 1.2%	
発泡酒	277	287	△ 10	△ 3.4%	
新ジャンル	669	607	62	10.2%	
ビール類合計	3,414	3,392	22	0.7%	
洋酒	259	277	△ 18	△ 6.5%	
ワイン ※1	186	124	62	49.9%	※エノテカ㈱新規連結効果含む(2016年1-3月:51)
RTD	160	125	35	27.7%	
焼酎	131	137	△ 5	△ 3.8%	
その他	0	0	△ 0	△ 24.7%	
ビール類以外の酒類合計	737	663	74	11.1%	
アルコールテイスト清涼飲料	136	127	9	6.7%	ビ-ルテイスト清涼飲料含む
その他・製造受託等	118	116	2	2.1%	
売上金額合計	4,405	4,298	107	2.5%	

＜損益計算書＞

(億円)

	2016年2Q (H28年)	2015年2Q (H27年)	前年比		備考
ビール類数量増減	-	-	9		ビ-ル △14、発泡酒 △3、新ジャンル 26
ビール類構成差	-	-	3		品種構成差 △2、容器構成差 5
ビール類以外売上増減	-	-	29		※エノテカ㈱新規連結効果含む(2016年1-3月:19)
変動費コストダウン	-	-	33		原材料 11、ユーティリティ 11、ビ-ル類以外酒類 8 他
変動費コストアップ	-	-	△ 5		原材料 △3 他
広告・販促費増減	516	494	△ 22		広告費 1、販促費 △23 (※ビ-ル類 △15、他 △7)
その他経費増減	-	-	△ 30		※エノテカ㈱新規連結効果含む(2016年1-3月:△17)
(人件費増)	-	-	△ 8		エノテカ㈱新規連結効果△9
(減価償却費増)	-	-	△ 1		
(販売器具関係費増)	-	-	△ 5		
(工場設備関係費減)	-	-	0		
(研究開発費減)	-	-	1		
(その他増)	-	-	△ 18		エノテカ㈱新規連結効果△8、税改正による事業税△4 他
アサヒビール ※1	457	440	17	3.9%	アサヒビール製造子会社、エノテカ㈱含む
その他・事業内消去 ※2	5	3	1	48.4%	㈱ロッテアサヒ酒類、アサヒビールUSA㈱含む
酒 類 事 業	462	443	19	4.2%	

※1 従来、酒類事業の「その他・事業内消去」に含まれていたニッカウキスキー㈱、サントネージュワイン㈱、さつま司酒造㈱の製造子会社3社とエノテカ㈱を「アサヒビール」へ組み替えました。なお、エノテカ㈱については、2015年3月に子会社化したことにより、2016年第2四半期業績には1月～3月の新規連結効果が含まれています。

※2 国際事業の「その他・事業内消去」に含まれていた㈱ロッテアサヒ酒類、アサヒビールUSA㈱を酒類事業の「その他・事業内消去」へ移管しました。

売上・利益増減明細(飲料)

◆アサヒ飲料社

＜販売数量＞

(万箱)

	2016年2Q (H28年)	2015年2Q (H27年)	前年比		備考
炭酸飲料	2,754	2,650	104	3.9%	
果実飲料	721	779	△ 58	△ 7.4%	
コーヒー飲料	2,162	1,965	196	10.0%	
お茶飲料	1,964	1,901	64	3.4%	
健康・機能的飲料	388	475	△ 87	△ 18.3%	
ミネラルウォーター	1,208	1,253	△ 44	△ 3.5%	
その他飲料 ※1	866	903	△ 37	△ 4.1%	
カルピス ※1	1,593	1,608	△ 15	△ 1.0%	
仕入品	300	233	67	28.7%	
売上数量合計	11,957	11,766	191	1.6%	

＜売上高＞

(億円)

	2016年2Q (H28年)	2015年2Q (H27年)	前年比		備考
炭酸飲料	441	428	13	3.1%	
果実飲料	99	112	△ 12	△ 11.2%	
コーヒー飲料	457	418	39	9.3%	
お茶飲料	302	292	10	3.4%	
健康・機能的飲料	70	88	△ 17	△ 19.8%	
ミネラルウォーター	139	140	△ 1	△ 0.5%	
その他飲料 ※1	204	210	△ 6	△ 2.7%	
カルピス ※1	358	357	1	0.3%	
仕入品	104	83	21	24.9%	
その他 ※2	60	54	6	11.6%	カルピス㈱乳製品事業
売上金額合計	2,235	2,181	54	2.5%	

＜損益計算書＞

(億円)

	2016年2Q (H28年)	2015年2Q (H27年)	前年比		備考
販売数量増減	-	-	13		
品種・容器構成差他	-	-	7		
コストダウン	-	-	19		原料 5、資材 7、操業度向上・内製効果 7 他
コストアップ	-	-	△ 3		原料 △2、資材 △1
広告・販促費増減	-	-	△ 18		広告費 3、販促費 △21
その他経費増減	-	-	2		統合に伴う費用移管 他
アサヒ飲料 ※2	119	98	20	20.4%	カルピス㈱国内飲料製造事業・乳製品事業含む
エルピー	3	2	0	12.9%	
その他・事業内消去	2	△1	2	-	
飲料事業	123	100	23	22.8%	

※1 旧カルピス㈱商品のうち、カルピスブランドを「カルピス」に計上し、それ以外を「その他飲料」に計上しております。

※2 2016年1月1日の事業再編により、以下の変更に伴う影響を2016年第2四半期業績、ならびに比較対象年度の2015年業績に加味しています。カルピス㈱の国内飲料製造事業(コンク飲料、ギフト製品、ストレート飲料、外食チャネル向け飲料)及び乳購買を含む乳製品事業を「アサヒ飲料㈱」へ統合しました。

要約貸借対照表

(億円)

	2016年2Q (H28年)	2015年期末 (H27年)	増減	備考
流動資産	5,772	6,005	△ 233	
現金及び預金	549	482	67	
売上債権	3,097	3,622	△ 525	
棚卸資産	1,466	1,323	142	
貸倒引当金	△ 14	△ 49	34	
その他	674	626	48	
固定資産	12,205	13,011	△ 806	
有形固定資産	5,654	5,821	△ 167	取得221、償却△246、除売却△25、為替△115 他
無形固定資産	2,132	2,355	△ 223	のれん△164、無形固定資産(その他)△59
投資有価証券	3,814	4,225	△ 411	時価評価△227、持分法△182
貸倒引当金	△ 44	△ 26	△ 19	
その他資産	650	635	15	
資産合計	17,977	19,016	△ 1,039	
流動負債	6,763	7,152	△ 389	
仕入債務	1,049	1,268	△ 219	
金融債務	2,354	2,492	△ 139	借入金121、CP△260
未払酒税	1,086	1,100	△ 14	
その他	2,273	2,291	△ 18	
固定負債	2,763	2,945	△ 182	
金融債務	1,622	1,657	△ 35	
その他負債	1,141	1,288	△ 147	
負債合計	9,526	10,097	△ 571	
資本金	1,825	1,825	0	
資本剰余金	1,202	1,205	△ 3	
利益剰余金	5,415	5,249	166	
自己株式	△ 767	△ 774	7	
有価証券評価差額	315	458	△ 143	
繰延ヘッジ損益	△ 88	△ 1	△ 87	
為替換算調整勘定	423	813	△ 390	豪ドル△189、マレーシアリングgit△40
退職給付に係る調整累計額	8	2	6	
非支配株主持分	118	142	△ 24	
純資産合計	8,451	8,918	△ 468	
負債純資産合計	17,977	19,016	△ 1,039	

主な貸借対照表増減ポイント

総資産・・・投資有価証券の時価評価による減少や有形固定資産の償却に加え、為替変動による減少があった。また、アサヒグループの売上高が季節により変動するため、売上債権が最も多い会計年度末に比べ減少したことなどにより、総資産は前期比1,039億円(△5.4%)の減少となった。

純資産・・・当期純利益の計上による利益剰余金の増加、株価下落及び円高の影響に伴う有価証券評価差額金や為替換算調整勘定の減少などがあり、純資産は前期末比468億円(△5.2%)の減少となった。

要約キャッシュフロー計算書

(億円)

	2016年2Q (H28年)	2015年2Q (H27年)	前年比
営業活動によるキャッシュフロー	607	153	454
(税金等調整前四半期当期純利益)	(454)	(520)	(△ 65)
(減価償却費) ※1	(234)	(232)	(1)
(のれん等償却費)	(73)	(80)	(△ 7)
(法人税等の支払額)	(△ 255)	(△ 477)	(222)
投資活動によるキャッシュフロー	△ 215	△ 459	245
(設備投資) ※1	(△ 224)	(△ 223)	(△ 1)
財務活動によるキャッシュフロー	△ 291	11	△ 302
(金融債務の増減額) ※2	(△ 173)	(401)	(△ 574)
(自己株式の取得) ※3	(-)	(△ 200)	(200)
(配当金支払額)	(△ 119)	(△ 106)	(△ 13)
換算差額等	△ 19	△ 31	12
連結範囲変更に伴う現金増減	(-)	215	△ 215
現金及び現金同等物の増減額	82	△ 112	194

※1 設備投資及び減価償却費には、リース資産及び子会社取得時、商標権は含まれておりません。

※2 金融債務の増減額は、それぞれの期末残高の前期末からの増減額としております。

※3 取締役会において決議いたしました自己株式の取得のみ記載しております。

個別ののれん等償却費

(億円)

	2016年2Q (H28年)	前年比	2015年2Q (H27年)	前年比	備考
酒類事業	△ 6	△ 4	△ 3	△ 3	
のれん	△ 7	0	△ 7	10	
無形資産	△ 8	0	△ 8	0	
飲料事業	△ 15	0	△ 15	10	
食品事業	△ 2	0	△ 2	0	
のれん	△ 22	6	△ 28	7	外貨建て(豪ドル) ※為替変動の影響により変動
無形資産	△ 7	2	△ 9	△ 0	
商標権	△ 5	0	△ 5	0	
オセアニア事業(計)	△ 34	8	△ 42	7	
のれん	△ 10	2	△ 12	△ 7	外貨建て ※為替変動の影響により変動
無形資産	△ 4	1	△ 5	△ 0	
東南アジア事業(計)	△ 14	3	△ 17	△ 7	
国際事業	△ 48	11	△ 60	△ 1	
その他事業	△ 1	0	△ 1	0	
連結合計	△ 73	7	△ 80	6	

<持分法適用会社>

青島ビール	△ 13	0	△ 13	△ 0
康師傅飲品	△ 5	0	△ 5	0

参考:時系列データ(2012年~2016年)

◆連結決算

(億円)

	2012年2Q	2013年2Q	2014年2Q	2015年2Q	2016年2Q	前年比
	(H24年)	(H25年)	(H26年)	(H27年)	(H28年)	
売上高(酒税込み)	7,103	7,807	8,113	8,568	8,637	69
酒税額(国内)	1,792	1,782	1,806	1,786	1,788	2
酒税額(海外)	73	94	96	106	99	△7
売上高(酒税抜き)	5,238	5,931	6,211	6,676	6,750	74
売上原価	4,408	4,694	4,855	5,098	5,009	△89
売上総利益	2,695	3,114	3,258	3,470	3,628	158
販管費	2,367	2,745	2,821	2,997	3,103	106
営業利益(のれん等償却前)	399	463	523	553	597	44
営業利益(のれん等償却後)	328	369	437	473	525	52
金融収支	△10	△6	△3	△1	3	4
持分法投資損益	52	△16	△7	54	△57	△111
その他収支	△11	1	△13	△9	△20	△11
経常利益	359	348	414	517	451	△66
特別利益	83	6	6	67	39	△28
特別損失	62	41	47	64	35	△29
税引前利益	380	313	373	520	454	△65
法人税等	△121	△158	△179	△130	△173	△43
非支配株主に帰属する当期純損失	△3	△1	△0	5	5	△1
親会社株主に帰属する当期純利益	256	154	194	395	285	△109

総資産	15,698	17,483	18,542	19,186	17,977	△1,209
純資産	6,743	7,445	8,734	8,882	8,451	△431
自己資本	6,715	7,407	8,636	8,718	8,333	△385
金融債務残高	4,148	4,723	4,418	4,748	3,976	△772
D/Eレシオ	0.62	0.64	0.51	0.54	0.48	△0.07

設備投資	157	162	291	223	224	1
減価償却費	236	242	219	232	234	1

※設備投資及び減価償却費には、リース資産及び子会社取得時、商標権は含まれておりません。

◆参考指標

(億円)

	2012年2Q	2013年2Q	2014年2Q	2015年2Q	2016年2Q	前年比
	(H24年)	(H25年)	(H26年)	(H27年)	(H28年)	
EBITDA	635	706	743	785	831	46

※EBITDA=営業利益(のれん等償却前)+減価償却費

①のれん等償却前

営業利益率(酒税込み)	5.6%	5.9%	6.4%	6.5%	6.9%	0.4%
営業利益率(酒税抜き)	7.6%	7.8%	8.4%	8.3%	8.8%	0.5%
EPS(円)	73.7	58.4	64.2	106.8	82.0	△24.8
ROE	5.2%	3.6%	3.5%	5.7%	4.4%	△1.3%

営業利益率(酒税込み)	4.6%	4.7%	5.4%	5.5%	6.1%	0.6%
営業利益率(酒税抜き)	6.3%	6.2%	7.0%	7.1%	7.8%	0.7%
EPS(円)	55.0	33.9	41.7	85.5	62.3	△23.2
ROE	3.9%	2.1%	2.3%	4.6%	3.3%	△1.3%

－ 2016年(H28年)業績予想 －

2016年8月

2016年通期予想（連結）

◆損益計算書

(億円)

	2016年予想 (H28年)	2015年 (H27年)	前年比		備考
酒類事業	10,189	10,059	130	1.3%	※内訳P(補足9)
飲料事業	4,886	4,773	113	2.4%	
食品事業	1,221	1,172	49	4.2%	
国際事業	2,244	2,505	△ 261	△ 10.4%	
その他事業	1,015	973	42	4.4%	
調整額(全社・消去)	△ 955	△ 907	△ 48	-	
売上高	18,600	18,574	26	0.1%	
酒類事業	1,207	1,197	10	0.8%	のれん等償却前営業利益 ※内訳P(補足9)
飲料事業	291	253	38	15.2%	
食品事業	100	84	16	18.4%	
国際事業	142	140	2	1.8%	
その他事業	20	24	△ 4	△ 18.3%	
調整額(全社・消去)	△ 211	△ 185	△ 26	-	
のれん等償却費	△ 142	△ 163	20	-	
営業利益	1,407	1,351	56	4.1%	
営業外損益	△ 22	108	△ 130		(内のれん償却費 35 ← 35)
金融収支	△ 8	△ 9	1		
その他収支	△ 14	117	△ 131		
持分法投資損益	24	142	△ 118		
その他	△ 38	△ 24	△ 13		
経常利益	1,385	1,459	△ 74	△ 5.1%	
特別損益	△ 121	△ 332	211		
投資有価証券売却評価損益等	15	△ 17	32		
固定資産売却除却損益	△ 35	△ 41	6		
事業統合関連費用	△ 14	△ 80	67		
関係会社関連損益	-	45	△ 45		
減損損失	-	△ 199	199		
その他特別損益	△ 87	△ 39	△ 48		
税引前利益	1,264	1,128	136	12.1%	
法人税等	△ 467	△ 376	△ 91		
非支配株主に帰属する当期純損失	3	13	△ 10		
親会社株主に帰属する当期純利益	800	764	36	4.7%	

※ 2016年1月1日の事業再編等により、2016年予想及び比較対象年度である2015年業績においては、その影響を加味した値を記載しております。

◆貸借対照表

	2016年予想 (H28年)	2015年 (H27年)	前期末比		備考
総資産	17,850	19,016	△ 1,166	△ 6.1%	
純資産	8,920	8,918	2	0.0%	
自己資本	8,800	8,777	23	0.3%	
金融債務残高	3,370	4,149	△ 779	△ 18.8%	
D/Eレシオ	0.38	0.47	△ 0.09	△ 19.0%	

◆その他

	2016年予想 (H28年)	2015年 (H27年)	前年比		備考
設備投資	780	521	259	49.7%	
減価償却費	500	466	34	7.3%	

※ 設備投資及び減価償却費には、リース資産及び子会社取得時、商標権は含まれておりません。

個別業績予想

◆売上高

(億円)

	2016年予想 (H28年)	2015年 (H27年)	前年比		備考
アサヒビール ※1	9,787	9,659	129	1.3%	アサヒビール製造子会社、エノテカ㈱含む
その他・事業内消去 ※2	402	400	2	0.4%	㈱ロッテアサヒ酒類、アサヒビールUSA㈱含む
酒類事業	10,189	10,059	130	1.3%	
アサヒ飲料 ※3	4,680	4,572	108	2.4%	カルビス㈱国内飲料製造事業・乳製品事業含む
エルピー	227	226	1	0.3%	
その他・事業内消去	△ 21	△ 25	4	-	
飲料事業	4,886	4,773	113	2.4%	
アサヒグループ食品 ※4	1,221	1,170	51	4.4%	アサヒフード&ヘルスケア㈱、和光堂㈱、天野実業㈱含む
その他・事業内消去	△ 0	2	△ 2	-	
食品事業	1,221	1,172	49	4.2%	
オセアニア事業計	1,457	1,632	△ 175	△ 10.7%	
東南アジア事業計	566	615	△ 49	△ 7.9%	
中国事業計	177	200	△ 23	△ 11.7%	
その他・事業内消去	44	58	△ 13	△ 22.9%	カルビス㈱海外飲料事業を含む
国際事業 ※5	2,244	2,505	△ 261	△ 10.4%	
その他事業 ※6	1,015	973	42	4.4%	カルビス㈱機能性食品・飼料事業等を含む
調整額(全社・消去)	△ 955	△ 907	△ 48	-	
連結合計	18,600	18,574	26	0.1%	

◆営業利益

(億円)

	2016年予想 (H28年)	2015年 (H27年)	前年比		備考
アサヒビール ※1	1,195	1,184	11	0.9%	アサヒビール製造子会社、エノテカ㈱を含む
その他・事業内消去 ※2	12	13	△ 1	△ 7.7%	㈱ロッテアサヒ酒類、アサヒビールUSA㈱を含む
酒類事業	1,207	1,197	10	0.8%	
アサヒ飲料 ※3	280	241	39	16.0%	カルビス㈱国内飲料製造事業・乳製品事業を含む
エルピー	8	7	1	10.9%	
その他・事業内消去	3	4	△ 1	△ 24.5%	
飲料事業	291	253	38	15.2%	
アサヒグループ食品 ※4	98	85	13	14.6%	アサヒフード&ヘルスケア㈱、和光堂㈱、天野実業㈱を含む
その他・事業内消去	2	△ 1	3	-	
食品事業	100	84	16	18.4%	
オセアニア事業計	103	115	△ 12	△ 10.3%	
東南アジア事業計	30	28	3	10.8%	
中国事業計	11	8	2	30.2%	
その他・事業内消去 ※5	△ 2	△ 11	9	-	カルビス㈱海外飲料事業を含む
国際事業	142	140	2	1.8%	
その他事業 ※6	20	24	△ 4	△ 18.3%	カルビス㈱機能性食品・飼料事業等を含む
調整額(全社・消去) ※7	△ 211	△ 185	△ 26	-	ホールディングス社のグループ管理費用を含む
のれん等償却費	△ 142	△ 163	20	-	
連結合計	1,407	1,351	56	4.1%	

以下の※1～6においては、2016年1月1日の事業再編等により、2016年予想及び比較対象年度である2015年業績においては、その影響を加味した値を記載しております。

※1 従来、酒類事業の「その他・事業内消去」に含まれていたニッカウキスキー㈱、サントネージュワイン㈱、さつま酒造㈱の製造子会社3社とエノテカ㈱を「アサヒビール」へ組み替えました。なお、エノテカ㈱については、2015年3月に子会社化したことにより、2016年通期予想には1月～3月の新規連結効果が含まれています。

※2 従来、国際事業の「その他・事業内消去」に含まれていた㈱ロッテアサヒ酒類、アサヒビールUSA㈱を酒類事業の「その他・事業内消去」へ移管しました。

※3 カルビス㈱の国内飲料製造事業(コンク飲料、ギフト製品、ストレート飲料、外食チャネル向け飲料)及び乳購買を含む乳製品事業を「アサヒ飲料」へ統合しました。

※4 アサヒフード&ヘルスケア㈱、和光堂㈱、天野実業㈱の食品事業3社を新たに設立した「アサヒグループ食品」へ統合しました。

※5 従来、飲料事業に含まれていたカルビス㈱の海外飲料事業を、国際事業の「その他・事業内消去」へ移管しました。

※6 従来、飲料事業に含まれていたカルビス㈱の機能性食品(通信販売、素材)事業及び飼料事業等を新たに設立したその他事業の「アサヒカルビスウェルネス」へ移管しました。

※7 営業利益の調整額には、アサヒグループホールディングス社の費用全般を含んでおります。

尚、アサヒグループホールディングス社の単体決算上では、別途主要子会社からのマネジメントフィーやブランド使用料等、収入が発生しますが、セグメント上の各事業の営業利益には当該マネジメントフィーやブランド使用料の費用支出を含めていません。

売上・利益増減明細(酒類)

◆アサヒビール社

＜販売数量＞

(万箱)

	2016年予想 (H28年)	2015年 (H27年)	前年比		備考
ビール	10,550	10,606	△ 56	△ 0.5%	
発泡酒	1,400	1,580	△ 180	△ 11.4%	
新ジャンル	4,200	3,899	301	7.7%	
売上数量合計	16,150	16,085	65	0.4%	

＜売上高＞

(億円)

	2016年予想 (H28年)	2015年 (H27年)	前年比		備考
ビール	5,712	5,744	△ 31	△ 0.5%	
発泡酒	540	610	△ 71	△ 11.6%	
新ジャンル	1,388	1,291	97	7.5%	
ビール類合計	7,640	7,645	△ 5	△ 0.1%	
洋酒	521	579	△ 58	△ 10.0%	
ワイン ※1	417	339	78	23.1%	※エノテカ新規連結効果含む(2016年1-3月:51)
RTD	366	283	83	29.5%	
焼酎	280	288	△ 8	△ 2.7%	
その他	1	1	-	0.0%	
ビール類以外の酒類合計	1,585	1,489	96	6.4%	
アルコールテイスト清涼飲料	305	292	13	4.5%	ビールテイスト清涼飲料含む
その他・製造受託等	258	233	25	10.6%	
売上金額合計	9,787	9,659	129	1.3%	

＜損益計算書＞

(億円)

	2016年予想 (H28年)	2015年 (H27年)	前年比		備考
ビール類数量増減	-	-	11		ビール △10、発泡酒 △22、新ジャンル 43
ビール類構成差	-	-	7		品種構成差 △4、容器構成差 11
ビール類以外売上増減	-	-	38		※エノテカ新規連結効果含む(2016年1-3月:19)
変動費コストダウン	-	-	45		原材料 17、ユーティリティ 14、ビール類以外酒類 11 他
変動費コストアップ	-	-	△ 11		原材料 △5 他
広告・販促費増減	1,073	1,035	△ 39		広告費 △3、販促費 △36 (※ビール類 △24、他 △15)
その他経費増減	-	-	△ 41		※エノテカ新規連結効果含む(2016年1-3月:△17)
(人件費増)	-	-	△ 9		エノテカ新規連結効果△9
(減価償却費増)	-	-	△ 3		
(販売器具関係費増)	-	-	△ 11		
(工場設備関係費増)	-	-	△ 1		
(研究開発費減)	-	-	1		
(その他増)	-	-	△ 18		エノテカ新規連結効果△8、税改正による事業税△7 他
アサヒビール ※1	1,195	1,184	11	0.9%	アサヒビール製造子会社、エノテカ含む
その他・事業内消去 ※2	12	13	△ 1	△ 7.7%	㈱ロッテアサヒ酒類、アサヒビールUSA㈱含む
酒 類 事 業	1,207	1,197	10	0.8%	

※1 従来、酒類事業の「その他・事業内消去」に含まれていたニッカウキスキー㈱、サントネージュワイン㈱、さつま司酒造㈱の製造子会社3社とエノテカ㈱を「アサヒビール」へ組み替えました。なお、エノテカ㈱については、2015年3月に子会社化したことにより、2016年通期予想には1月～3月の新規連結効果が含まれています。

※2 国際事業の「その他・事業内消去」に含まれていた㈱ロッテアサヒ酒類、アサヒビールUSA㈱を酒類事業の「その他・事業内消去」へ移管しました。

売上・利益増減明細(飲料)

◆アサヒ飲料社

＜販売数量＞

(万箱)

	2016年予想 (H28年)	2015年 (H27年)	前年比		備考
炭酸飲料	5,620	5,409	211	3.9%	
果実飲料	1,500	1,556	△ 56	△ 3.6%	
コーヒー飲料	4,470	4,243	227	5.3%	
お茶飲料	4,100	4,018	82	2.0%	
健康・機能性飲料	900	970	△ 70	△ 7.2%	
ミネラルウォーター	2,660	2,657	3	0.1%	
その他飲料 ※1	1,800	1,851	△ 51	△ 2.8%	
カルピス ※1	3,390	3,372	18	0.5%	
仕入品	660	570	90	15.7%	
売上数量合計	25,100	24,648	452	1.8%	

＜売上高＞

(億円)

	2016年予想 (H28年)	2015年 (H27年)	前年比		備考
炭酸飲料	900	869	31	3.6%	
果実飲料	210	224	△ 14	△ 6.3%	
コーヒー飲料	942	898	44	5.0%	
お茶飲料	630	616	14	2.3%	
健康・機能性飲料	160	179	△ 19	△ 10.6%	
ミネラルウォーター	310	295	15	5.0%	
その他飲料 ※1	415	433	△ 18	△ 4.2%	
カルピス ※1	756	747	9	1.3%	
仕入品	230	200	30	14.9%	
その他 ※2	127	112	15	13.9%	カルピス㈱乳製品事業
売上金額合計	4,680	4,572	108	2.4%	

＜損益計算書＞

(億円)

	2016年予想 (H28年)	2015年 (H27年)	前年比		備考
販売数量増減	-	-	25		
品種・容器構成差他	-	-	10		
コストダウン	-	-	30		原料 6、資材 11、操業度向上・内製効果 13 他
コストアップ	-	-	△ 8		原料 △5、資材 △3 他
広告・販促費増減	-	-	△ 20		広告費 △8、販促費 △12
その他経費増減	-	-	2		統合に伴う費用移管 他
アサヒ飲料 ※2	280	241	39	16.0%	カルピス㈱国内飲料製造事業・乳製品事業含む
エルピー	8	7	1	10.9%	
その他・事業内消去	3	4	△ 1	△ 24.5%	
飲料事業	291	253	38	15.2%	

※1 旧カルピス㈱商品のうち、カルピスブランドを「カルピス」に計上し、それ以外を「その他飲料」に計上しております。

※2 2016年1月1日の事業再編により、以下の変更に伴う影響を2016年年間予想、ならびに比較対象年度の2015年業績に加味しています。カルピス㈱の国内飲料製造事業(コンク飲料、ギフト製品、ストレート飲料、外食チャネル向け飲料)及び乳購買を含む乳製品事業を「アサヒ飲料㈱」へ統合しました。

要約キャッシュフロー計算書

(億円)

	2016年予想 (H28年)	2015年 (H27年)	対前年増減
営業活動によるキャッシュフロー	1,660	1,128	532
(税金等調整前当期純利益)	(1,264)	(1,128)	(136)
(減価償却費) ※1	(500)	(466)	(34)
(のれん等償却費) ※1	(142)	(163)	(△ 21)
(法人税等の支払額)	(△ 496)	(△ 686)	(190)
投資活動によるキャッシュフロー	△ 610	△ 756	146
(設備投資) ※1	(△ 780)	(△ 521)	(△ 259)
財務活動によるキャッシュフロー	△ 1,010	△ 730	△ 280
(金融債務の増減額) ※2	(△ 779)	(△ 198)	(△ 581)
(自己株式の取得) ※3	(-)	(△ 200)	(200)
(配当金支払額)	(△ 238)	(△ 216)	(△ 22)
換算差額等	0	△ 46	46
連結範囲変更に伴う現金増減	0	215	△ 215
現金及び現金同等物の増減額	40	△ 189	229

※1 減価償却費・のれん等償却費・設備投資は、下記のセグメント別情報に合わせて組み替えております。

※2 金融債務の増減額は、それぞれの期末残高の前期末からの増減額としております。

※3 取締役会において決議いたしました自己株式の取得のみ記載しております。

セグメント別情報

◆2016年予想

(億円)

	酒類	飲料	食品	国際	その他	調整額 (全社・消去)	連結合計
売上高	10,189	4,886	1,221	2,244	1,015	△ 955	18,600
営業利益 (のれん等償却前)	1,207	291	100	142	20	△ 211	1,549
(のれん等償却後)	1,194	261	96	48	18	△ 211	1,407
のれん等償却費	13	30	4	94	2	-	142
減価償却費 ※1	247	99	36	99	5	14	500
EBITDA ※2	1,454	390	136	241	25	△ 197	2,049
設備投資 ※1	287	173	45	231	10	34	780

※1 設備投資及び減価償却費には、リース資産及び子会社取得時、商標権は含まれておりません。

※2 EBITDA=営業利益(のれん等償却前)+減価償却費

◆2015年

(億円)

	酒類	飲料	食品	国際	その他	調整額 (全社・消去)	連結合計
売上高	10,059	4,773	1,172	2,505	973	△ 907	18,574
営業利益 (のれん等償却前)	1,197	253	84	140	24	△ 185	1,514
(のれん等償却後)	1,188	222	81	22	23	△ 185	1,351
のれん等償却費	9	30	4	118	2	-	163
減価償却費 ※1	240	87	32	92	4	12	466
EBITDA ※2	1,437	339	117	231	28	△ 173	1,980
設備投資 ※1	181	120	54	157	3	6	521

◆増 減

(億円)

	酒類	飲料	食品	国際	その他	調整額 (全社・消去)	連結合計
売上高	130	113	49	△ 261	42	△ 48	26
営業利益 (のれん等償却前)	10	38	16	2	△ 4	△ 26	35
(のれん等償却後)	6	38	16	26	△ 4	△ 26	56
のれん等償却費	3	△ 0	0	△ 24	-	-	△ 20
減価償却費 ※1	7	12	4	7	1	2	34
EBITDA ※2	17	51	19	10	△ 3	△ 24	69
設備投資 ※1	106	53	△ 9	74	7	28	259

※ 2016年1月1日の事業再編等により、2016年通年及び比較対象年度である2015年においては、その影響を加味した値を記載しております。

参 考 資 料

◆参考指標

(億円)

	のれん等償却後			のれん等償却前		
	2016年予想 (H28年)	2015年 (H27年)	前年比	2016年予想 (H28年)	2015年 (H27年)	前年比
売上高 (酒税込み)	18,600	18,574	26	-	-	-
(酒税抜き)	14,398	14,345	54	-	-	-
営業利益	1,407	1,351	56	1,549	1,514	35
営業利益率 (酒税込み)	7.6%	7.3%	0.3%	8.3%	8.2%	0.1%
(酒税抜き)	9.8%	9.4%	0.4%	10.8%	10.6%	0.2%
EBITDA	-	-	-	2,049	1,980	69
EPS (円)	174.6	166.3	8.4	213.3	209.4	3.9
ROE	9.1%	8.8%	0.3%	11.1%	11.1%	0.0%

※EBITDA=営業利益(のれん等償却前)+減価償却費

◆個社別ののれん等償却費

(億円)

	2016年予想 (H28年)	前年比	2015年 (H27年)	前年比	備考
酒類事業	△ 13	△ 3	△ 9	△ 9	
のれん	△ 13	0	△ 13	19	
無形資産	△ 17	0	△ 17	0	
飲料事業	△ 30	0	△ 30	19	
食品事業	△ 4	0	△ 4	1	
のれん	△ 43	12	△ 55	16	} 外貨建て(豪ドル) ※為替の影響により変動
無形資産	△ 14	3	△ 17	1	
商標権	△ 10	0	△ 10	0	
オセアニア事業(計)	△ 66	16	△ 82	17	
のれん	△ 19	6	△ 26	4	} 外貨建て ※為替の影響により変動
無形資産	△ 8	1	△ 10	0	
東南アジア事業(計)	△ 28	8	△ 36	5	
国際事業	△ 94	24	△ 118	22	
その他事業	△ 2	0	△ 2	0	
連結合計	△ 142	20	△ 163	32	

<持分法適用会社>

青島ビール	△ 26	0	△ 26	△ 0	
康師傅飲品	△ 9	0	△ 9	0	

◆為替レート

(円)

	2015年2Q実績 (平均)	2016年2Q実績 (平均)	2015年実績 (平均)	2016年計画 (8/3発表)	
USドル	120.3	111.7	121.1	106.5	※康師傅飲品
(持分法投資損益)	116.7	118.4	119.3	111.5	
豪ドル	94.0	81.9	91.1	78.5	
人民元	19.3	17.1	19.2	16.0	※青島ビール
(持分法投資損益)	18.8	18.3	19.2	17.0	
マレーシアリンギット	33.0	27.3	31.2	26.5	
インドネシアルピア	0.0093	0.0084	0.0091	0.0080	

国際財務報告基準(IFRS)導入について

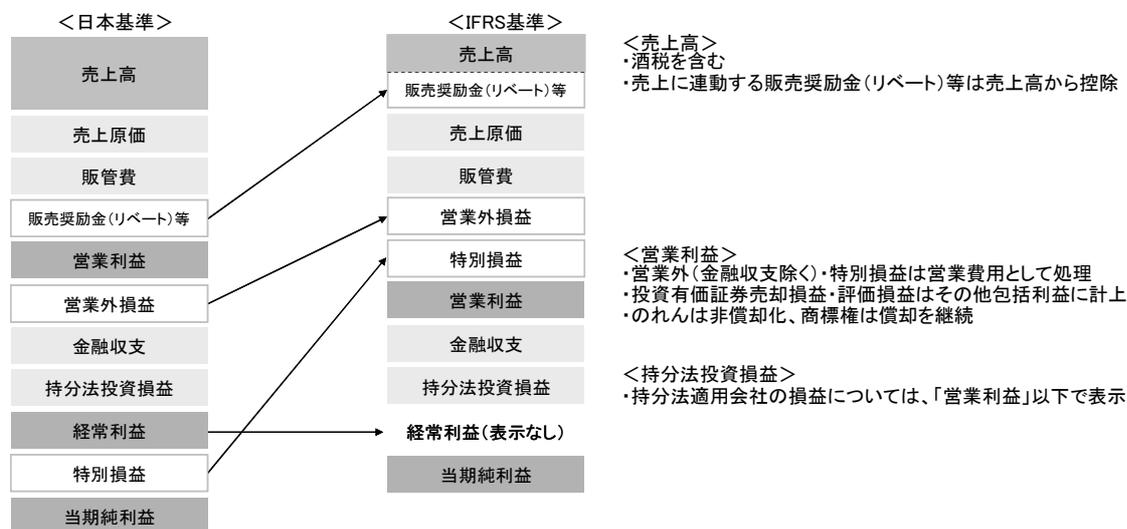
◆IFRS移行影響(概算値)

	(1)	(2)	(1)+(2)	(億円)		
	2016年 (日本基準)	IFRS 導入影響	IFRS調整後 (試算)	2015年 (日本基準)	前年増減	主な影響
売上高	18,600	△1,600~ △1,800	16,800~ 17,000	18,574	△1,574~ △1,774	販売奨励金等の売上控除
のれん等償却費計(連結子会社)	△142	90	△52	△163	110	のれん非償却化
酒類事業	△13	11	△2	△9	7	
飲料事業	△30	13	△17	△30	13	
食品事業	△4	4	-	△4	4	
国際事業	△94	62	△32	△118	86	
オセアニア事業(計)	△66	43	△23	△82	59	
東南アジア事業(計)	△28	19	△8	△36	27	
その他事業	△2	0	△2	△2	-	
減価償却費調整	△500	△10	△510	△466	△44	日本基準との基準間差異調整
退職給付費用調整	-	△30	△30	-	△30	日本基準との基準間差異調整
営業利益(※)	1,407	50	1,457	1,351	106	
のれん償却費計(持分法適用会社)	△35	35	-	△35	35	のれん非償却化(青島:26億、康師傅:9億円)
親会社株主に帰属する当期純利益	800	85	885	764	121	

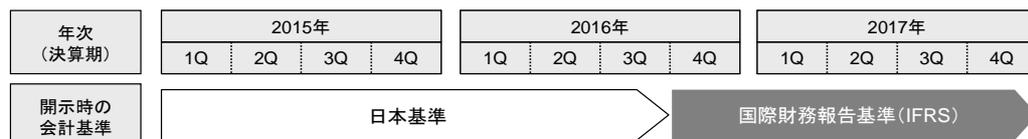
※従来の日本基準ベースに主なIFRS影響(のれん償却、減価償却)を加味して算出。
(但し、営業外損益、特別損益は織り込んでいない)

E P S (円)	174.6	18.6	193.2	166.3	27.0	
R O E	9.1%	1.5%	10.6%	8.8%	1.8%	

◆IFRS財務諸表への組み替えの概略



◆開示スケジュール



(2016年通期業績開示からIFRSに移行)